

# みやま共同作業所 通信

みやま共同作業所広報紙

## 第8号

2007.12.14

発行  
南丹市社会福祉協議会  
美山支所 みやま共同作業所  
〒601-0751 南丹市美山町島 町民センター内  
TEL.0771-75-1660 FAX.0771-75-0829

オープン工業下請



さをり織り



**わたしたち、毎日頑張っています。**

町民センター清掃管理



アルミ缶リサイクル



今までこの作業所通信では、出かけたことや遊んだことを沢山紹介してきました。そのため、『作業所って遊んでばかり』という誤解を招いてしまったかもしれません。本当は毎日頑張っているのです。今回は、そんな作業所のとある一日をご紹介します。



筒井 淳美さん

好きな仕事 さをり織り  
オープン工業のカード入れ  
趣味 和太鼓



滝鼻 正秋さん

好きな仕事 アルミの納品  
オープン工業のN-27  
趣味 カラオケ



バスで通所



9:30

自転車で通所



朝の会

職員が1人ずつ体調を聞き、その日の予定を確認。そのあと、新聞などからニュースを紹介します。



9:45



仕事

(オープン工業下請)

オープン工業から頂いた仕事をどんどん仕上げていきます。  
作業によって好き嫌いはあるけれど、  
指導員から頼まれた仕事は一生懸命頑張ります。  
しかし、お喋りに夢中になり注意を受けることも…  
10:30～10:40 10分間休憩



12:00



昼休み



13:00



仕事

(さをり織り)

毎週木曜日は、大好きなさをり織りの日です。この日だけは活動支援センター "そよかぜ"の楽しそうな活動に目もくれず、夢中で機織をします。  
14:20～14:30 10分間休憩



仕事

(オープン工業下請)

午前中と同じようにオープン工業の仕事をします。最近は活動支援センター"そよかぜ"の活動にも積極的で、スポーツクラブや美術クラブには必ず参加しています。  
14:20～14:30 10分間休憩



15:50



掃除・終わりの会

使った作業室や休憩室をきれいにしてから、一日の振り返りをします。



バスで帰宅



自転車で帰宅



## さをり売り上げ TOP 5

先日、育成苑まつりとふるさとまつりにて、自主製品の販売を行いました。

そのときの売上ランキングです！

- 1位 コースター ¥150
- 2位 ポーチ ¥800
- 3位 手帳 ¥500
- 4位 ブックカバー(小) ¥500
- 5位 ペットボトル入れ ¥800



コサージュ ¥500

商品のご注文

お問い合わせは

みやま共同作業所  
75-1660

## オープンランチ

8月

流しそうめん



9月

焼きそば



10月

こけら寿司



11月

しめじご飯



日時 / 毎月第2水曜日

場所 / 町民センター ホール

参加費 / 250円

どなたでも参加できます。お気軽にどうぞ！

お申し込み・お問い合わせは

みやま共同作業所 75-1660(担当：中西)

## いのちの里(ふ)と

施設長雑感

竹内 晶

師走に入り、そろそろと忙しくなってきましたが、皆様にはいかがお過ごしでしょうか。

障害者自立支援法の施設に移行して、早9ヶ月が過ぎようとしています。いろんな意味で作業所が変わりました。自立支援費の報酬で運営すること、利用者には自己負担ができたこと、施設にとっても利用者にとっても難しい問題はありますが、とりあえず何とかやりくりしています。より良い方向へ制度が改善されることを期待します。

他方、いい面もあります。訓練事業所と、そこになじまない人の日中活動の場として地域活動支援センターを立ち上げそれぞれの役割を明確にしたことは、利用者にとっても施設にとってもプラスであつたと考えています。活動支援センターには、今まで作業所であつたから参加しなかつた人も来るようになり、地域の交流拠点としての大きな役割が見えてきました。

ところで、もうずいぶん以前のことになりましたがコミュニケーションとしてのサロンの必要性について触れ、そのお話を次回しますと言いがらほつておいたのを思い出しました。障害者が健常者と同じようにしたいが、一緒にしたいとはおもう、仲間同士の集まりに安心ややすらぎを見出していることです。例えば少し以前に、聴覚障害者の中の一部で手話を使っている人たちが、自分たちのことを『手話を文化とした少数者集団(マイノリティ)』として声を上げたのがとても印象的でした。その評価は別として、メインストリームに対するサブカルチャーとしてその市民権を表明するのはとても新鮮な響きがあります。

少数者で固まるとか、排他的になるとかでなく、地域の中に根付いたそして地域とつながった『安心とやすらぎ』のあるコミュニケーションが必要なのかなと思います。作業所から分離した地域活動支援センターがそのようなところとなるよう、よろしく願います。

# あんなこと こんなこと

平成19年 8月～11月



8月1日  
社会体験事業【小浜花火大会】



8月28日  
こぶしの里慰問



9月5日  
社会体験事業【ピカソ展鑑賞】



9月16日  
京都府障害者陸上競技大会



9月28日  
美山町障害者スポーツ大会



10月3日  
企画事業【映画鑑賞】



10月5日  
作品展出版、見学



10月28日  
育成苑まつり 出店



11月3日  
ふるさとまつり 出店



NHK歳末たすけあい募金 より、義援金を50,000円頂きました。

迎春事業に有効に活用してくださいということで、今後計画していきたいと思ひます。ありがとうございました。